

令和 6 年度 下半期
大津菊陽水道企業団水道事業
業務状況報告書

自 令和 6 年 10 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

大津菊陽水道企業団

目 次

令和 6 年度 下半期業務状況報告書

1. 事業の概況	1
2. 経理の状況	2
3. 令和 7 年度予算の状況	3

令和 6 年度(下半期) 業務状況報告書

この業務状況報告書は、地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項及び大津菊陽水道企業団水道事業の設置に関する条例第 7 条第 1 項の規定により、令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの業務の状況を説明しています。

1. 事業の概況

(1) 業務

給水の実績については、給水戸数・給水人口は増加傾向にあり、通年での配水量及び給水量も増加した一方で、有収率は 82.35%となりました。この状況を踏まえ、今後も漏水防止対策などに取組み、有収率の向上に努めます。

項目	区分	令和5年度	令和 6 年度		
			上半期	下半期	増減
給水人口		79,577 人	79,876 人	80,152 人	276 人
給水戸数		37,144 戸	37,665 戸	38,527 戸	862 戸
配水量		9,508,115 m ³	4,749,328 m ³	4,920,774 m ³	171,446 m ³
1日あたり配水量		25,978 m ³	25,953 m ³	27,037 m ³	1,084 m ³
給水量		7,921,513 m ³	3,953,458 m ³	4,052,023 m ³	98,565 m ³
1日あたり給水量		21,643 m ³	21,604 m ³	22,142 m ³	538 m ³
有収率		83.31 %	83.24 %	82.35 %	△ 0.90 %

(2) 工事

下半期は、一般工事 13 件 217,554 千円を発注しています。また、令和 6 年度に契約した工事のうち 2 件 58,773 千円について、地方公営企業法第 26 条の規定により予算繰越しています。

項目	区分	令和 6 年度					
		上半期		下半期		合計	
一般工事		18 件	268,140 千円	13 件	217,554 千円	31 件	485,694 千円
一般委託		4 件	23,889 千円	0 件	0 千円	4 件	23,889 千円
R 6 へ繰越			0 千円	△ 2 件	△ 58,773 千円	△ 2 件	△ 58,773 千円
計		22 件	292,029 千円	11 件	158,782 千円	33 件	450,810 千円

※ 前年度繰越工事費 令和 5 年度からの繰越工事費 181,714 千円 (工事 11 件)

2. 経理の状況

(1) 収益的収支

事業収益では、給水収益（101.4％）のほか、集合住宅の建設に伴う給水工事の増加により新設加入金（127.5％）及び手数料（138.5％）が予算額を上回る増収となりました。

項目	区分	予算現額	執行額		執行率
				下半期	
収入	水道事業収益	1,555,681千円	1,652,899千円	819,223千円	106.2%
	営業収益	1,255,511千円	1,301,533千円	646,006千円	103.7%
	営業外収益	300,167千円	351,331千円	173,182千円	117.0%
	特別利益	3千円	35千円	35千円	1,166.7%
支出	水道事業費用	1,311,063千円	1,187,634千円	617,008千円	90.6%
	営業費用	1,260,843千円	1,143,270千円	578,527千円	90.7%
	営業外費用	44,790千円	44,364千円	38,481千円	99.0%
	特別損失	430千円	0千円	0千円	0.0%
	予備費	5,000千円	0千円	0千円	0.0%

(2) 資本的収支

収入のうち工事負担金について、道路改良工事に伴う配水管の移転補償としての収入があり、建設改良費について、工事の執行残、予算繰越及び固定資産購入の入札残のため、執行率は89.1%となっています。

項目	区分	予算現額	執行額		執行率
				下半期	
収入	資本的収入	4千円	29,813千円	29,813千円	745,325.0%
	企業債	1千円	0千円	0千円	-%
	工事負担金	1千円	29,813千円	29,813千円	2,981,300.0%
	固定資産売却代金	1千円	0千円	0千円	0.0%
	その他資本的収入	1千円	0千円	0千円	0.0%
支出	資本的支出	783,069千円	697,563千円	389,005千円	89.1%
	建設改良費	550,910千円	465,822千円	173,003千円	84.6%
	企業債償還金	31,709千円	31,593千円	15,854千円	99.6%
	出資金	200,450千円	200,148千円	200,148千円	99.8%

※ 投資有価証券購入について

第10回大阪府住宅供給公社債券（公社債）利回り：0.49%

第180回地方公共団体金融機構債券（JFM債）利回り：1.03%

を購入しております。

3. 令和7年度予算の状況

(1) 経営方針

令和7年度当初予算における主な事業は、次のとおりです。

- 令和6年度に見直しを行った「施設整備に関する基本計画」に基づき、計画的に水道施設や管路の更新・整備を図ります。
- 令和6年度策定の「アセットマネジメント及び経営戦略」を基に「新水道ビジョン」を更新し、将来の事業運営の方向性を検討します。

(2) 予定業務量

令和7年度は、次のとおり予定業務量を見込んでいます。

項目	区分	令和6年度	令和7年度	増減
給水戸数		38,200 戸	39,100 戸	900 戸
年間給水量		7,938,000 m ³	8,095,000 m ³	157,000 m ³
1日あたり平均給水量		21,748 m ³	22,178 m ³	430 m ³

(3) 予算の概要

① 収益的収支

項目	区分	令和6年度	令和7年度	増減
収入	水道事業収益	1,608,933 千円	1,708,797 千円	99,864 千円
	営業収益	1,283,002 千円	1,316,768 千円	33,766 千円
	(うち給水収益)	(1,157,588 千円)	(1,288,035 千円)	(130,447 千円)
	営業外収益	325,899 千円	392,026 千円	66,127 千円
	特別利益	32 千円	3 千円	△ 29 千円
支出	水道事業費用	1,427,513 千円	1,386,306 千円	△ 41,207 千円
	営業費用	1,382,900 千円	1,362,436 千円	△ 20,464 千円
	(うち職員給与費)	(205,220 千円)	(235,741 千円)	(30,521 千円)
	営業外費用	39,165 千円	18,867 千円	△ 20,298 千円
	特別損失	448 千円	3 千円	△ 445 千円
予備費	5,000 千円	5,000 千円	0 千円	

※ 職員給与費

職員給与費には、管理者・議会議員・監査委員の報酬、再任用・会計年度任用職員の給与、法定福利費、賞与引当金の繰入額を含みます。

② 資本的収支

項目		区分	令和6年度	令和7年度	増減
収入	資本的収入		4千円	500,003千円	499,999千円
	企業債		1千円	500,000千円	499,999千円
	工事負担金		1千円	1千円	0千円
	固定資産売却代金		1千円	1千円	0千円
	その他資本的収入		1千円	1千円	0千円
支出	資本的支出		583,069千円	1,348,535千円	765,466千円
	建設改良費		550,910千円	1,318,243千円	767,333千円
	(うち配水設備工事費)		(517,907千円)	(1,280,398千円)	(762,491千円)
	企業債償還金		31,709千円	30,290千円	△1,419千円
	出資金		450千円	2千円	△448千円
収入が支出に不足する額			△583,065千円	△848,532千円	△265,467千円

※ 資本的収支不足額

不足額は、消費税収支調整額及び損益勘定留保資金等で補てんする予定です。

(4) 企業債の状況

水道施設整備のために借入れた企業債(借金)は、令和6年度末の残高1,102,477千円で、令和7年度の償還予定額は30,289千円となっています。

借入先	区分	令和6年度	令和7年度		
			借入額	償還額	残高
財政融資資金		1,102,476千円	0千円	30,289千円	1,072,187千円
地方公共団体 金融機構		0千円	0千円	0千円	0千円
計		1,102,476千円	0千円	30,289千円	1,072,187千円

※ 今後の借入れについて

管内における商業施設や工業団地の造成、マンションや宅地開発などの水需要の動向に対応するため、令和7年度に新高尾野配水池築造の建設改良財源として500,000千円を借入れる予定です。